

2015年3月30日

The Newsletter of International College of Dentists JAPAN Section



vol.5 Issue 1

ご挨拶



江間会長の時代に国際歯科学士会日本部会は50周年を迎え、帝国ホテルで、それを祝う祝典がにぎにぎしく執り行われてから、早や10年が経過しようとしています。

その間、日本部会は、一般社団法人になりました。先達たちの、将来を見据えた本会の発展と社会への奉仕をいかに取り組んでいくかという崇高な理念実現の為に、社団法人の道を選択しました。

社会の中で、本会が認知されるためには、避けては通れない過程であったわけです。10年前に比べますと、会員数のうえで、かなりの減少をきたしております。

これは、日本の歯科界の変貌によるところが多いと推察されます。

また、日本部会の中で世代の交代が徐々にではありますが進みつつあります。

しかし、若い世代の新しいフェロー達は、先輩方の残してくれた本会の理念をしっかりと頭の中に入れ、これからの歯科界のオピニオンリーダーとして活躍すべく、フェロー同士の友好を深め、互いに切磋琢磨して、より深化した部会にすべく話し合いを進めております。

来たるべき60周年という節目の年に向けて、より一層の絆を強くしていきたいものです。

(一社)ICD 日本部会 会長 小林 菊生

2015年度 三大事業の開催予告

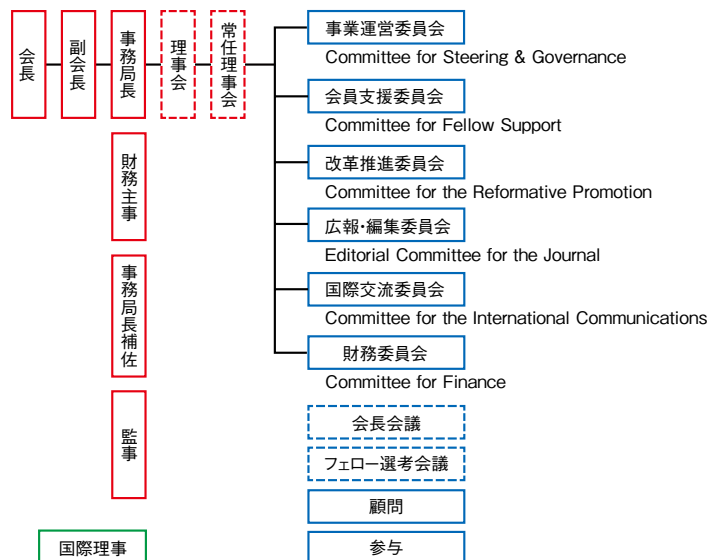
第58回総会・認証式
2015年5月23日(土)
アークヒルズクラブ

年末集会
2015年12月19日(土)
帝国ホテル

皆様のご参加をお待ちしております

国際歯科学士会日本部会 組織図

International College of Dentists, Japan Section



2014-2015年度 日本部会役員

会長	小林菊生	会員支援委員会担当	小峰一雄
副会長	小板橋 誠、作間敏信、隅田百登子	改革推進委員会担当	佐々木慎一
事務局長	水谷忠司	広報・編集委員会担当	鏡 宣昭
財務主事	根岸達郎(財務委員会担当理事 兼任)	国際交流委員会担当	前島健吾
事務局長補佐	前島健吾(国際交流委員会担当理事 兼任)	財務委員会担当	根岸達郎
監事	須賀康夫、大金 誠	安孫子宜光、飯島裕之、飯高 道、 榎本洋史、佐藤 聡、佐藤まゆみ、 田口正博、富田 篤、平井 順、 前田初彦、宮崎 隆	
国際理事	千田 彰、橋本光二	地区理事	中部：富士谷盛興 関西：末瀬一彦 中国・四国：久保田晃 九州：三吉聖一朗
常任理事	事業運営委員会担当 船越光豊 会員支援委員会担当 福本顕嗣 改革推進委員会担当 川嶋仁一 広報・編集委員会担当 鈴木設矢 国際交流委員会担当 松尾 通	参与	丹野 研、萬屋 裕
理事	事業運営(総会・認証式/年末集会担当) 堀口裕司、志田佐和子 事業運営(冬期学会担当) 武部裕光	顧問	梅田昭夫、西連寺愛憲、栗山純雄、 小室 甲、江間誠一郎、齋藤 毅、 天野 恵、佐藤吉則



❖ 総会・認証式

2015年度の国際歯科学士会(ICD)日本部会総会・認証式は5月23日(土)、昨年と同じ東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビルイーストウイング37F「アークヒルズクラブ」にて開催いたします。認証式の後には特別講演、懇親会を予定しております。特別講演は千葉大学大学院医学研究院法医学教室の齊藤久子先生にお話頂く予定です。今回も滞り無く式を行えるように企画調整しておりますので、フェローの皆様のご協力をお願いいたします。



事業運営委員会(総会・認証式担当) 委員長 天野 恭彦

❖ 年末集会

2014年度年末集会は、12月6日に帝国ホテルにおいて盛大に行われました。

今回の特別講演・アトラクションは共に、小林会長のご友人である著名人の方々にご出演いただいて他で

は味わえない素晴らしいものでした。

特別講演は、帝国ホテルの小林哲也会長に帝国ホテルの歴史とおもてなしの心についてご講演いただきました。

アトラクションは「幫間(太鼓持ち) 櫻川七好さんの座敷芸で、踊りや当てぶり・屏風芸・獅子舞等の素晴らしい芸をご披露いただきました。

今年の年末集会もICDに相応しい年末のイベントになるよう企画して

いきたいと思いますので、フェローの皆様のご支援をお願いいたします。

事業運営委員会(年末集会担当) 委員長 稲川 憲弘



❖ 冬期学会

2015年2月15日(日)晴れ渡る冬空のもと、ICD日本部会冬期学会が日本歯科大学生命歯学部九段ホールにて行われました。

今回の冬期学会メインテーマは『緊急提言、歯科界の将来に夢を!』です。学会は小林菊生会長の御挨拶からはじまり、コーディネーター 千田 彰フェロー(愛知学院大学歯学部教授)、講演Ⅰ 宮崎 隆フェロー(昭和大学歯学部長)、講演Ⅱ 安井利一先生(明海大学学長)、講演Ⅲ 飯塚哲夫先生(医療法人菁莪会 口腔研クリニック名誉院長)と、夢のような先生方が一同に集い行われました。参加者を交えてのパネルディスカッションでは活発な意見交換が行われ、歯科界の将来に向けて大変有意義な学会となりました。

冬期学会終了後の懇親会では、福本先生はじめ会員支援委員会の先生方の御尽力により、みなさま大変楽しい時間を過ごすことが出来ました。

執行部の先生方はじめ多くの先生方と事務局のご尽力のもと、フェローの皆さまと有意義な冬期学会を執り行うことが出来ました。ご協力いただきました皆様に深く感謝いたします。有難うございました。

事業運営委員会(冬期学会担当) 委員長 松島 正和



宮崎 隆フェロー



飯塚 哲夫先生



千田 彰フェロー



安井 利一先生

❖ 改革推進委員会

改革推進委員会は定款並びに規約、さらには諸問題に関して、執行部から諮問された事項を協議・検討し、答申します。

本年は川嶋仁一常任理事、佐々木慎一理事、新谷雅隆委員、大岡洋委員、大木亨委員、斎藤政一委員、富

永正志委員(アイウエオ順)の8名より構成し、以下の活動をしました。

- (1) 7/18全体委員会(7名出席)：各委員自己紹介の後、委員長を選出、川嶋常任理事より年間計画の説明
- (2) 9/12第1回委員会(7名出席)：①入会者増強・退

会者減少策を検討するためのフェロー意識調査における調査内容について協議し、さらに②入会規定について、定款の変更を検討

- (3) 11/11意見交換会：大岡委員と委員長が出席し、入会者増強・退会者減少策について諸意見を収集
- (4) 9/12以降、新谷委員が作成したメーリングリストで協議を重ね、12/6開催された理事会にフェロー意識調査アンケート原稿(案)を答申

改革推進委員会 委員長 西山 和彦



❖ 広報・編集委員会

広報・編集委員会は、鈴木設矢常任理事、鏡宣昭理事の下、日本部会雑誌の編集・発行とホームページの運営を担当しております。

昨年発行の第45巻1号は、一昨年に引き続き「20年後に向けての歯科医療」第2弾を企画掲載し、また6年ぶりに「紹介しおり(小冊子)」も無事発行することが出来ました。

ホームページ上では、ICDの概要をはじめ、三大事業の案内&報告、各委員会報告、News&Topics他いろいろな情報発信をしておりますが、限られた予算の中で少しでも多くの方にICDの活動を知っていただくために、今後どのように利用していくか等、課題も多いと考えております。

昨年は強力なメンバーが二人加わりましたので、さ

らに一丸となって頑張っていきたいと思います。
皆様のご協力を是非宜しくお願いいたします。

広報・編集委員会 委員長 井上 淳子



❖ 国際交流委員会

2014年度は、総会・認証式にてモンゴル、バングラデシュ、ミャンマーの3カ国、合計4人の留学生を招待いたしました。彼らは、英語で出身国の歯科教育の現状、並びに留学先での研究内容や、興味を持っている分野等について発表いたしました。

また、韓国部会認証式(2014年5月17日)並びに台湾部会認証式(2014年6月1日)がそれぞれ行われました。

2015年度には、総会・認証式での各国留学生の招待事業、韓国部会および台湾部会認証式への参加を予定しております。

韓国部会 2015年5月31日(日) Shilla Hotel in Seoul

台湾部会 2015年6月7日(日) Howard Plaza Hotel Taipei

国際交流委員会に於いては、アジア各国における活

動に軸足を置き、日本部会の全ての会員がより積極的に交流事業に参加できるよう、会員方の為、努めて参る所存です。

国際交流委員会 委員長 歌橋 麗華



❖ 財務委員会

会員数の減少が心配

ここ10年の会員数の推移ですが、2004年度の378名(LM45名含)が、徐々に減り、2014年度では267名(LM53名含)になり、111名も減少しました。当然、新入会員より減少会員の多い年度が続いています。

従って総収入も2009年度で約1,448万円であったものが、2014年度の予算建てでは約1,072万円まで減少してしまいました。この予算の中で、事務委託費や、本年度会費、国際理事会への派遣費等の国際的な立場の

維持や年間の三大事業をこなさなければならないわけで、相当厳しい状況がうかがえます。

さて、今年度の決算ですが、上記のような状況と予想外の円安と本部会費等の値上げ、また、年度会費の未納者の増加が予想され、これまた厳しい状況にあります。こんな中にあるの救いは、現時点での来年度の新入会員が13名であることです。

財務委員会 委員長 柏木 勝

❖ 会員支援委員会

会員支援委員会は、福本常任理事と小峰理事を中心に頻繁に委員会を開催しております。それは、ICD日本本部会の会員相互の交流を円滑にする前に小社会としての会員支援委員会自体が活気のある委員会であればということからです。これは、以前担当理事であられた大金監事、水谷事務局長の時代からの伝統です。

新フェローが、淋しい思いをしないで積極的に三大事業に参加できること、またメンバー同士が強い絆で結ばれて会の活動が行われること、この2つが、会員支援委員会の仕事であり、やりがいであると認識しております。時としておせっかいの出しゃばりだとお叱りもいただくこともございますが、学会メンバーの笑顔を少しでも多く見られるよう明るく委員会運営を

続けていきたいと考えております。

どうぞ寛容なお心で会員支援委員会へのご指導とご協力をお願いいたします。

会員支援委員会 委員長 村岡 正弘



❖ 2014年度ニューフェロー紹介

荒井 法行

このたび、2014年度ニューフェローとして入会させていただきました荒井法行と申します。

1986年に日本大学歯学部を卒業し、その後、歯周病学講座に在籍し、現在兼任講師の立場で講座にお世話になっております。また、神奈川県横浜市で開業しており、歯周病専門医として地域医療に精進しております。

若輩者ではありますが、どうかご指導ご鞭撻お願い申し上げます。



今村 嘉宣

昨年より伝統あるICD日本本部会に入会させていただきました、今村嘉宣です。

専門は歯科補綴学、老年歯科医学です。出身校は東京歯科大学(S54年)、同大学院(S59年)です。

恩師 関根 弘教授のもと歯科補綴学を専攻し、S62年から東京都多摩老人医療センター歯科・口腔外科に勤務し、H6年に祖父、父よりの医院を継承しました。父も以前ICDの会員で二代に渡りお世話になります。

日頃は東歯大、昭和大、静岡県大および衛生士学校で教鞭をとって、教育と診療の半々の生活です。



趣味は、読書、京都旅行と風景写真撮影(二科会会員3回入選)です。

上林 肇

このたび、ICDに入会させていただきました上林肇(うえばやし はじめ)です。

三重県の松阪市で開業しております。

愛知学院大学歯学部を卒業後、恩師である歯周病学准教授(当時)であった山根先生の診療所に勤務させていただき臨床を学ばせていただいたのみならず、医療人としての心得を一からたたき込んでいただきました。本当に尊敬に値する師でありいまだに感謝の念を禁じ得ません。その後、基礎医学に興味を持ち、岐阜歯科(現朝日大学)の船越教授の口腔生理学の研究生として入局し味覚・嗅覚で特に造詣の深かった外崎講師(当時)のご指導を受け基礎実験に明け暮れました。当時は今のようなパワーポイントがまだなく、論文を切り貼りして作成し写真室で撮影しブルー反転するという大変面倒な作業の繰り返しでした。開業しながら岐阜まで毎週いくのが遠方でしたので大変つらく感じました。医局にはいろんな経歴の持ち主や他の医局からの研究生も来ていて大変ためになったことが記憶にあります。入局後7年くらいたった20年前くらいに博士論文発表の機会をいただき学位をいただくことができました。その後朝日大学と明海大学の非常勤講師にもさせていただき現在に至ります。

ICDの日本部会に参加させていただき、そのそうそうたるメンバーに度肝を抜かされ本当に私などのような未熟なものが入会させていただいてよいのか少し悩みましたが、水谷先生のおすすすめもあり入会の運びとなりました。今後とも何もわからない田舎者ですが、よろしくお引き回しのほどをお願いいたします。

藏前 尚子

大阪歯科大学卒業の藏前尚子です。卒業してちょうど10年目になります。卒後研修を経て、ニューヨークへ留学、コロンビア大学でインプラント科を見学して参りました。アンチエイジ



ング歯科に興味を持ち、今は、歯科から食べることの重要性を発信したいと考えて、医師と共に分子整合栄養医学を勉強中です。将来は、食を通して世界へ健康発信をして行けたらと思っています。

小嶋 太郎

H26年にICDへ入会させていただきました小嶋太郎と申します。横浜に生まれ育ち、横浜で開業しております。専門は一応歯周病ですので、歯周病を中心に一般診療を行っております。母校日大歯学部でも今もお世話になっており、歯周病学の基礎を教えながら学生と遊んでおります。22歳ぐらいの学生と話していると、自分も少し若くなったような錯覚に陥ります。

趣味は社交ダンス、ゴルフですが何年か前に膝を痛めてからはご無沙汰しています。今は旅行とカメラが趣味かもしれません。

これから諸先輩の先生にいろいろと教えていただくことがたくさんあると思います。ご指導の程よろしくお願ひ申し上げます。

坂本 紗有見

この度、松尾 通先生、志田 佐和子先生の御推薦により2014年度新フェローとして、伝統あるICDに入会させて頂きました、日本矯正歯科学会認定医の坂本紗有見と申します。第2回新フェローに祖父(杉山 不二)が入会していたことが分かり、この光栄なご縁に心から感謝申し上げます。矯正臨床29年を迎えましたが、患者様のQOL向上の為、矯正治療だけに留まらず、様々な勉強を通じ今後も研鑽を積み、社会貢献活動並びに臨床に活かし精進して参りたいと存じます。何卒宜しくお願ひ申し上げます。



柴田 知里

このたび2014年度新フェローとして入会させていただきました柴田知里と申します。

愛知学院大学歯学部を卒業後、口腔外科の研究生として大学で研修を受けるかたわら、澤歯科医院での勤



務を経て、現在はしばた歯科矯正歯科の院内サロン【GLACE】にて、分子整合栄養療法に基づいた栄養素アプローチからの予防歯科、アンチエイジングに取り組んでおります。

趣味は旅行と栄養療法に基づいたお弁当作りです。

今後はICDの一員として、諸先輩方に学ばせて頂きたいと存じます。

どうぞ、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



菅井 敏郎

2014年度新フェローの菅井敏郎です。松尾 通先生と志田佐和子先生のご推薦により、伝統あるICDに入会させて頂き大変光栄に感じております。

私は、1978年に松本歯科大学を卒業、大阪大学にて学位取得後、米国UCLAにて口腔顎顔面インプラントの臨床と研究に携わり、現在は東京都中央区にて銀座UCデンタルインプラントセンターを営んでいます。

国際交流委員会に配属させて頂きましたので、微力ながら尽力致したく存じます。ご指導とご厚誼を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。



住谷 要

このたび新フェローとして昭和大学歯学部長 宮崎隆先生、ICD常任理事であります福本顕嗣先生よりご推薦いただき入会いたしました住谷 要と申します。権威が有り歯科会の著名な先生方も多く在籍しておりますICDに入会できましたことを名誉に感じております。

私は昭和大学歯学部卒業後、口腔外科にて20数年にわたり大学病院、関連病院にて外科一筋で仕事を行って参りました。最近では口腔外科を希望し、メスを持ち手術を行いたいという学生、若い先生が非常に少な



いと伺っておりますが、今後は微力ながらこれまでの経験を会の中で活かすことができたらと考えております。

ICDに入会いたしましたはまだわずかですが、様々な諸先輩方たちとの出会いにも恵まれ自分の人生にも厚みが出てきております。今後とも公私ともにご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

長縄 敬弘

愛知県名古屋市中区で開業しております長縄敬弘です。母校の愛知学院大学を卒業後、歯周病学講座の大学院で研究し博士号を取得いたしました。

大学院時代は主に骨芽細胞培養系の実験を行い、その事が縁で大学院卒業後はアメリカのコネチカット州立大学で3年ほど骨代謝の研究をする機会を得ました。

ICDでは、素晴らしい諸先輩方と交流することができ大変光栄に思っております。若輩者ですが、何卒宜しくお願い致します。



中村 勝文

この度、愛知学院千田教授、富士谷教授のご推薦で入会させていただきました。昭和54年に東京医科歯科大学歯学部卒業後、第一歯科保存学教室(現在のう蝕制御学分野)文部教官助手に任官し、現在は臨床教授として研修医の指導をしています。また埼玉県川口市で開業し、一般社団法人川口歯科医師会会長を務めつつ、日本歯科医師会では税務・青色申告委員長として税制改正要望などの仕事をしています。学会活動では日本歯科保存学会監事、日本歯科人間ドック学会常任理事を務めています。今後ともよろしくお願い申し上げます。



星野 睦代

2014年度新フェローです。東京都品川区の戸越銀



座通りで開業しております。ICDの諸先輩先生方にご指導いただき、また新たな世界が広がって参りますのを楽しみにしております。ご指導、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

真鍋 厚史

この度、千田 彰先生、富士谷盛興先生のご推薦により入会させていただきました、真鍋厚史と申します。昭和大学歯科病院に勤務し、保存修復学と美容歯科学を専門としております。趣味は食事やお酒、ウォーキングなどです。

今後とも宜しくお願いいたします。



吉川 一志

このたび大阪歯科大学 歯科審美学室教授 末瀬一彦先生と奈良県でご開業の畑下芳史先生のご推薦により、2014年度新フェローとして入会させていただきました吉川一志です。

私は平成4年に大阪歯科大学を、平成8年に大阪歯

科大学大学院を卒業後、現在、大阪歯科大学歯科保存学講座に勤務しております。今後は、名誉ある国際歯科学士会日本支部(ICD)の一員として歯科医療に貢献するとともに会の発展に寄与したいと考えております。若輩者ではありますがどうかご指導ご鞭撻お願い申し上げます。



若林 健史

2014年度に新入会させて頂きました若林健史と申します。

日本大学松戸歯学部卒業で、渋谷区恵比寿にて開業しております。

主に歯周病治療を中心とした診療をしております。今後ともご指導よろしくお願ひ致します。



❖ 2014年中部支部臨時総会・懇親会 報告

2014年10月19日に中部支部臨時総会が安保ホールにて開催されました。臨時総会は中部支部会員39名中14名の出席者と9名の委任状により成立いたしました。

報告事項では水谷フェローから平成26年度の中部支

部の活動報告と今後の日本部会の予定が紹介されました。次に議事1号議案では現在の中部支部支部長を“水谷忠司フェローから松崎正信フェローへの交替の件”が承認されました。議事2号議案では“平成28年度の日本部会認証式を名古屋で開催する件”についても承認されました。

新支部長の松崎フェローからの就任挨拶があり、その中で来年は中部支部設立10周年になるので祝典を考えたいと話されました。次回総会が平成27年3月8日に開催されることを確認し、無事に臨時総会は閉会いたしました。その後懇親会が開催され、楽しく、美味しく、親睦を深める時間が流れていきました。

臨時総会後の懇親会では、新支部長の松崎正信フェローの就任挨拶、乾杯の後、先輩から後輩へ、歴代支部長からの激励・訓示があり、美味しい食事とともに楽しい時間が過ぎてゆきました。ICDの奉仕の精神を持ってこれからも楽しい活動を続けていきたいです。



中部支部臨時総会 懇親会 2014年10月19日 叙々苑にて
出席者14名：松崎 正信(新支部長)、須賀 康夫、外山 康臣、大口 弘和、水谷 忠司、前田 初彦、服部 修、今村 文雄、富士谷 盛興、鈴木 佳弘、鯉江 正人、久保田 幸伸、上林 肇、柴田 知里

中部支部 副支部長 鈴木 佳弘